

令和5年6月 市長記者会見 配布資料

発 表 要 旨

期 日 令和5年6月2日(金)

時 間 午前 11 時～午前 12 時(予定)

発 表 内 容

- 1 令和5年度佐渡市一般会計補正予算（6月補正）について
……………<財政課>
- 2 国の「物価高克服に向けた追加策」に伴う事業について
……………<社会福祉課・高齢福祉課・子ども若者課>
- 3 佐渡汽船の利用促進について
……………<交通政策課>
- 4 読売ジャイアンツ1DAYスポンサー「佐渡島の金山」応援DAYの開催について
……………<観光振興課>

【事前質問】

- ① 佐渡を訪れる観光客の中で、キャンプやトレッキングなどアウトドアを楽しむ人が増えているように見受けられます。観光客の旅行目的や内訳など、市で統計、データを取っていたら示してください。また、アウトドアに関して今後の取組みや展望も聞かせてください。（観光振興課）
- ② 18回目となる「佐渡ロングライド210」が無事終わりましたが、エントリーした1,700人という参加者数はコロナ前に順調に戻っていると判断しますか。また、参加者の家族やサポートチームも多く来島したと思いますが、今大会の経済効果はどのくらいにみえますか。（観光振興課）
- ③ 市長が5月22日～23日に台湾の高雄市長への表敬訪問を行った経緯と、表敬を終えた感想、今後の交流などに関して表敬訪問の成果を聞かせてください。（観光振興課）
- ④ トキエアが丘珠～新潟間の定期便運航開始を目指す今月30日が近づいていますが、あらためて佐渡市の観光、人流、物流へ期待することはありますか。（交通政策課）
- ⑤ 市政事務等において、チャットGPTなどAIの導入についてどのように考えていますか。（総務課）
- ⑥ 先月の記者会見について、幹事社から日程変更の打診があったにもかかわらず市長の意向を確認せず秘書広報課内で日程を強行し結果、多くの社が出席できませんでした。秘書広報課からは後日謝罪があったわけですが、月1回、市民や県民に市の情報発信をする場で多くの手段（各社）を減らす結果になったことについて、市長の見解を聞かせてください。（秘書広報課）

市長記者会見発表内容 要旨 (R5. 6. 2)

1 令和5年度佐渡市一般会計補正予算(6月補正)について

【配布資料あり】

<概要>

◇第4号補正

○一般会計補正予算規模：9億4千846万1千円を追加

○予算総額：528億6千621万2千円

【主な補正内容】

- ① 国の「物価高克服に向けた追加策」に伴う事業
 - (1) 高圧電力を利用する市内事業者に対する電気料基本料金の上昇分について支援(想定280事業者分)
 - ・【新規】高圧電力利用事業者電気料金支援事業(原油価格・物価高騰対策)
補正額：2千415万5千円
 - (2) 畜産農家に対する飼料価格の高騰分について支援(想定1千180頭分)
 - ・【新規】畜産振興事業(原油価格・物価高騰対策) 補正額：1千400万円
 - (3) 低所得者世帯に対する給付金(4月臨時会で予算措置)について、給付の対象に家計急変世帯を含めることに伴う増額
 - ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業(原油価格・物価高騰対策)
補正額：150万円
- ② 学校部活動の段階的な地域移行に向けて本年9月から月1回～2回程度、休日におけるスポーツや文化活動を地域団体等が実施する実証事業に要する経費
 - ・【新規】地域文化クラブ活動推進事業 補正額：316万3千円
 - ・【新規】地域運動クラブ活動推進事業 補正額：968万2千円(計1千284万5千円)
- ③ 台湾からの山本悌二郎銅像の寄贈等を記念して、本市を会場に台湾政府が催す交流イベントの開催に伴う経費
 - ・対岸市等交流拡大推進事業 補正額：340万6千円
- ④ 災害への対応に要する経費
 - (1) 昨年12月発生の大雪災害で被災した市道における倒木・倒竹の伐採処理に要する経費
 - ・土木施設単独災害復旧事業 補正額：3千945万円

(2) 集落等で実施する倒木・倒竹の伐採処理費用を支援する経費

・支所・行政サービスセンター拠点化事業（地域コミュニティづくり）補正額：460万円

(3) 個人敷地内で発生した倒竹を臨時集積所で受け入れて処分する経費

・防災対策事業 補正額：6千270万9千円

⑤ 普通建設事業の追加

(1) 佐和田中学校大規模改修事業

・【新規】（継続費）佐和田中学校大規模改修事業 補正額：4億2千468万4千円

(2) 真野体育館解体費

・【新規】（継続費）真野体育館解体費 補正額：1億1千186万5千円

※いずれの事業も、令和5年度から6年度の2か年事業。併せて継続費を設定。

2 国の「物価高克服に向けた追加策」に伴う事業について

<概要>

○ 4月市議会臨時会で承認された「物価高克服に向けた追加策」として実施

① 「暮らし応援事業」

・光熱費の一部支援として、市内すべての世帯へ1世帯5千円分の応援券を配布

② 「子育て応援事業」

・市内のすべての子育て世帯に児童1人あたり5千円分の子育て応援券を配布

③ 低所得世帯（住民税非課税世帯等）へ3万円の給付金

・令和5年度住民税非課税世帯（6月中旬以降に確定）へご案内、ご支援

※①②とも6月5日（月）から応援券を送付。

※①②の応援券利用期間は、令和5年7月1日から9月30日まで。

市内取扱登録店でご利用できます。

3 佐渡汽船の利用促進について

【配布資料あり】

<概要>

- 佐渡汽船の燃料油価格変動調整金：原油価格が高値で推移しているため、昨年から高い状況が続いています。
- 輸送実績が回復基調となったため、新潟県、佐渡市、佐渡汽船で基準の改定について話し合い6月1日開催の「佐渡航路確保維持改善協議会」で承認されました。
- 今後、運輸局への届出を経て令和5年10月1日に基準が改定。燃料油価格変動調整金が乗客・車両航送ともに約20%低廉化される見込みです。
- 佐渡汽船の輸送状況についてはかなり回復していますが、依然として大きな負債を抱え経営再建途上にあるため、利用促進を図る必要があります。
- このため、7月から「島民の島発2等往復きっぷ」の割引を拡大します。
- また、佐渡汽船では「佐渡島（さど）の金山」世界遺産登録応援キャンペーンとしてネクスコ東日本のドラ割「佐渡島ゴールデンパス」と連携し、カーフェリー等の乗船代と島内宿泊代がセットとなった佐渡浪漫紀行「佐渡島ゴールデンプラン」を6月1日から販売しています。

4 読売ジャイアンツ1DAYスポンサー「佐渡島の金山」応援DAYの開催について

<概要>

- 開催日：令和5年7月9日（日）
- 試合：読売ジャイアンツ 対 横浜DeNAベイスターズ戦（東京ドーム）
14：00 試合開始
- 試合前のセレモニーにおいて、集中的に佐渡のPRを実施します。
 - ・佐渡特産品の贈呈
 - ・東京ドーム内で「佐渡島（さど）の金山」などの動画放映
 - ・サドッキーが試合中にグラウンドに登場
- 試合はBS日テレで放映予定。佐渡出身の菊地大稀（きくちたいき）選手が出演する佐渡市のCMも放映予定です。
- 5月20日（土）の読売新聞1都3県版（約308万部）に広告を掲載し、首都圏の多くの方に佐渡をPRしました。